

かがやく渋谷

謹賀新年

渋谷区議会自由民主党議員団

あけまして おめでとうございます

日頃より私ども自由民主党議員団に、温かいご支援、ご指導を賜り、心より御礼申し上げます。

昨年は、各種の経済指標が景気回復の兆しを示すなか、企業の客観的な「景気判断」と国民の「実感」がまだまだ一致しておらず、更なるアベノミクスの推進を図れとの区民の声が、総選挙に於いても結果として表れたものと気を引き締める一年となりました。

区政の課題については、新年度内での新庁舎移転に向けて、区民にとって、利便性のより一層の向上と防災拠点としての機能充実を図ったスマート庁舎として、整備を迅速かつ着実に進めてまいります。

高齢者福祉については、第七期高齢者保健福祉計画、介護保険事業計画に基づき、福祉施設の整備とサービスの充実の拡充に努め、いつまでも安心して暮らせる渋谷の構築を進めます。

子育て支援では、地域ごとでの待機児童の需要をしっかりと把握して、あらゆる手法で待機児童ゼロを目指します。また、乳児から幼児・児童に至るまで、子育て世代の支援の充実に努めます。

教育については、全小中学校の児童・生徒と教職員に配備されたICT機器の活用を更に深め、渋谷区独自の効果的な教育の推進と教職員の負担軽減を図ります。

また、2020年東京オリンピック・パラリンピックの開催に備え、特にパラリンピアンとの交流を通じ、基本構想の理念である「ちがいをちからに変える街。渋谷区」の理解を深めて参ります。

まちづくりについては、2020年に向け、国内外から予想される多くの来街者を迎えるにふさわしい国際観光文化都市の実現を図ると共に、民泊を含め、区民の安全・安心がしっかりと担保されるよう、条例制定を含め対応して参ります。

自由民主党議員団は、渋谷を守る責任会派として、「誰もが安心して住み続けられるまち渋谷」の実現に向け、区民の視点に立った区政を議員団一同全力で取り組んで参りますことをお誓いし、年頭のご挨拶といたします。

私たちは実現します！

○新庁舎建設については、区民の利活用の多い総合窓口フロアのワンストップサービスを実現します。

○わが会派が復活させた区民主体の防災訓練については更に拡充します。

○初台敬老館の建替えを含め、コミュニティ施設についてはバランスの良い配置を行うとともに拡充します。

○渋谷区独自の民泊条例の制定に際しては、区民の安全・安心を担保し、区民の生活環境を守ります。

○わが会派の提言により実現した高齢者センターの建替えに際し、今まで利用されていた方の利便性を引き続き確保していきます。

○自転車運転に対する安全教育を抜本的に見直し、交通法規の徹底した指導とモラルの向上を図ります。

○子育て支援対策として「待機児童ゼロ」に向けて早期の抜本的対策をして参ります。

○いじめ問題対策のため、スクールカウンセラーの活用などの対策を引き続き充実していきます。

○学校施設のトイレ改修に際しては、洋式化を進め、多機能トイレの設置を推進します。

○指定管理者制度にて運営されることとなった西原スポーツセンター等については、更に区民が気軽に利用できるよう利便性の向上に努めます。

